

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	坂川用水路跡地活用事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	河川課			
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備		主管課長	中西 辰夫			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	坂川用水路周辺の住民 流山本町への観光者	意図	坂川土地改良区から寄付を受けた農業用用水路について埋戻しを行い、緑地及び散策路として都市再整備を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 農業用水路の埋戻し工事を行う。 土地利用について関係機関と協議を行う。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 南流山7丁目、8丁目の区間は平成24年度で整備が完了した。 平成28年度に整備について地元住民の理解が得られたことから238mを整備した。 平成29年に残区間452mに着手した。 			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		整備率	0	0	34.50	%	↑↑↑	整備延長 ÷ 690m
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度に工事着手した南流山5丁目の埋め戻し工事は、平成29年6月に完成した。 平成29年12月に国庫交付金の追加配分を受け平成30年度工区452mを平成29年事業として発注し平成30年8月に完成予定である。 			
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			7,459,500	27,525,200				
事業費(b)(円)			5,400,000	25,176,000				
うち一般財源			5,400,000	19,326,000				
職員給与費(c)(円)			2,059,500	2,349,200				
人役・職員(人)			0.30	0.35				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）				14,796,000				
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）				50				

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 残区間452mの測量業務委託を行う。 用水路を埋め戻すための、設計、関係機関協議を行う。 	取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> 工事の早期完成に向け、関係機関協議や工事監督を行う必要がある。
今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> 測量業務を実施した。 国庫交付金を新たに導入し、平成29年度の追加交付を活用し、前倒して工事を発注した。 	今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 早期完成に向け関係機関と連携を図っていく。